



## タイ王国での大規模牧場建設プロジェクトへの参画

～熱帯地域での酪農業へ新たなチャレンジ～

この度、萩原建設工業株式会社（本社：北海道帯広市 代表取締役社長：萩原一利）は、緑産株式会社が事業計画を進めるタイ・ロップリーの「乳牛生産牧場」建設プロジェクトに、コンストラクション・マネジメント（CM）として参画し、農業大国「十勝」での長年にわたる建設実績と経験を活かし、本プロジェクトにおいて建設分野での技術支援をおこなうこととなりました。

2025年5月8日に萩原建設工業からプロジェクト担当者（建築部設計課：濱田純也）が参列し、発注者と現地法人と共にタイの風習（ヒンドゥー教）に則った地鎮祭を執り行い工事の安全を祈念し、施工を担う現地法人とRyokusan Asia Co., Ltd.による契約調印式も執り行いました。本施設は2025年5月に着工し、2026年6月の運用開始を目標に、施工を担う現地法人と当社が協働しながら竣工を目指します。また、本計画は日本法人が出資する牧場建設としてはタイ王国では初の試みであり、近隣の関係者からの期待や注目を集めている計画となります。

当社は本プロジェクトでの海外実績と経験を基に、諸外国への技術支援活動と国際事業の拡大に向け、グローバル化する社会の中での競争力や独自のサービスをより一層強化しながら持続可能な成長を遂げつつグローバル企業を目指して参ります。



※計画用地での地鎮祭の様子

## ■ 計画概要

### ・ 事業主

緑産株式会社 <https://www.ryokusan.co.jp/>

本社：神奈川県相模原市、代表取締役社長：小菅勝治

1969年に設立された神奈川県相模原市に本社を置く企業で、「生物資源循環利用による環境社会の構築」を理念に掲げ、農業・酪農・環境・エネルギー分野における大型産業機械の製造・輸入・販売を行っています。

- ・ 木質資源のエネルギー利用機械：木質破砕機、バイオマス燃料製造機、バイオマスボイラーなど
- ・ 生物系廃棄物の処理・環境保全機械：コンポストターナー、チョッパーミキサーなど
- ・ 畜産酪農機器・畑地かんがい機器：TMRミキサーフィーダー、大型散水装置など
- ・ 緑地環境保全機械：芝生造成管理機など

国内では、北海道（江別市、北見市、帯広市、北斗市）をはじめ、岩手県、栃木県、熊本県など全国に営業所を展開しており、タイ・バンコクに関連会社「RYOKUSAN ASIA Co., Ltd.」を設立し、東南アジア市場への展開も進めています。



### ・ 事業コンセプト

#### 「先進技術で育む、豊かな未来の乳製品。」

1. 自給飼料をベースとした高度の給与技術による高品位の生乳生産
2. 資源循環と経営環境の保全を重視した持続可能で収益性の高い経営
3. 当地に役立つ各種日本の経営技術を導入し、地域の酪農経営の向上に資すること



### ・ 事業の特徴

本牧場では、畜舎環境の保全と資源循環の視点を重視し、収益性と持続可能性の両立を図る施設の全体設計と付帯する設備・機材を採用しております。使用する機材・設備には、日本の緑産(株)の資源循環関連施設・機材とともに国内外の最新技術を取り入れており、酪農分野に限らず多分野の専門家からの経営及び技術的支援を得ながら、計画を進めております。また、本牧場は、暑熱対策をはじめとするさまざまな課題を抱える現地の酪農経営において、それらの克服に取り組む“チャレンジ牧場”として、実証モデルの役割も担っています。

- ・ 牧場名 : RSA Castle Farm
- ・ 事業主体 : Ryokusan Asia Co., Ltd.  
本社…タイ王国 Bangkok 市  
代表…Karn Srimongkol / Teppei Kosuge
- ・ 建設地 : タイ国ロップブリー県 (Lopburi) Pattananikom 地内  
(バンコク北部、バンコクより車で2時間程度)
- ・ 計画飼養頭数 : 搾乳牛 360 頭 (総頭数 500 頭を計画)
- ・ 施設用地 : 約 10ha
- ・ 飼料畑 : 約 200 ha を予定
- ・ 建物 : 搾乳牛舎、育成牛舎、病畜棟、飼料庫、機械棟、堆肥棟、社員宿舎、事務所棟など 12 棟  
(鉄骨造及び鉄筋コンクリート造)
- ・ 施設・設備 : 12 頭ダブル搾乳設備、バルククーラー、家畜スラリー利用施設一式等
- ・ 総投資額 : 第 1 期、2 期工事約 3 億 5 千万バーツ (約 15 億円)
- ・ 建設工期 : 第 1 期工事…2026 年 1 月完工 畜舎、飼料庫、付帯設備  
第 2 期工事…2026 年 6 月完工 事務所棟、外構工事など  
第 3 期工事…乳製品加工工場を予定



※完成イメージ

---

## ■取材及び画像素材提供

取材及び画像素材等をお求めになられる場合は個別に対応致しますので下記までお問合せください。

## ■お問合せ先

萩原建設工業株式会社 広報担当：有城

〒080-0807 帯広市東7条南8丁目2番地

TEL：0155-24-3030

E-mail：[kouhou@hagiwara-inc.co.jp](mailto:kouhou@hagiwara-inc.co.jp)

---